

【電子入札・プレ公告】

2023年5月26日

独立行政法人国際協力機構

契約担当役 理事

業務名称：2023-2024年度上水道分野における有償技術審査等に係る技術支援業務
(単価契約)

公告時期(予定)：2023年6月

業務実施期間(予定)：約12か月(2023年8月～2024年8月)

競争方法(予定)：一般競争入札(総合評価落札方式) (電子入札システムによる)

業務内容(概要)：

【背景・目的】

JICAは、開発途上国における開発目標の達成を支援するため、技術協力、有償資金協力(円借款等)、及び無償資金協力を実施している。円借款の案件形成段階では、協力準備調査(Feasibility Study。以下、「F/S」という。)やファクト・ファインディング(F/F)ミッション、アプレイザル(審査)ミッション等を通じ、現状把握や事業の必要性・妥当性の確認、事業内容や規模(事業費)の調整、実施スケジュール等実施方針の決定など、事業計画の妥当性確認を行い、事業実施段階では事業監理を行っている。

JICA インフラ技術業務部は、有償資金協力事業の計画から実施まで、対象案件の技術的(各種計画・設計内容・積算等)側面からの妥当性確認業務を担っているほか、妥当性確認のために必要な情報収集及び蓄積に取り組んでいる。上水道分野の有償資金協力案件の技術審査に際しては、当該分野の豊富な知見やノウハウに基づき、JICAが保有している案件関連資料、及び、F/Fミッションや審査ミッションを通じた現場における実施機関/事業体からの情報収集等により、事業効果の高い有償資金協力案件の形成がなされる必要がある。また、かかる事業実施に資する有益な情報を抽出し、知見としてまとめていくことが必要である。これらの業務は、JICA 内部人材により担われているが、上水道分野において、より質の高い円借款事業を進めていくためには、技術審査の実施や当該分野の情報収集・蓄積業務の実施に際して、技術的専門性を有する外部人材による技術的支援を受ける必要がある。

あわせて、本業務では、近年の調査業務の品質向上策として、F/Sの各段階における調査報告書の照査業務を実施するとともに、上水道分野における有償技術審査等に必要情報の収集及び既存の審査等に係るデータの体系的な整理等により、合理的かつ効率的な業務の実施を目指すものである。

【業務内容】

F/Sの各段階における調査報告書の照査業務の他、円借款事業における上水道分野の技術面

に係る情報収集・整理、資料作成等。

(1) 公告：2023年6月

(2) 入札会：2023年8月（電子入札システムによる）

(3) 契約締結日：2023年8月